

# 経営比較分析表（令和5年度決算）

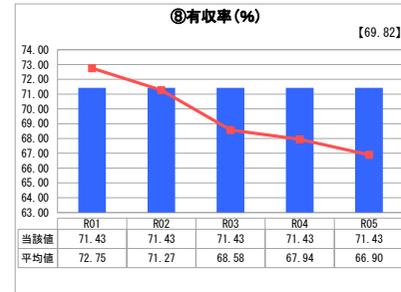
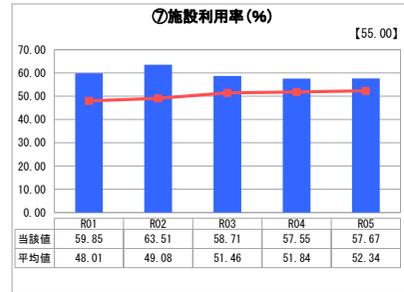
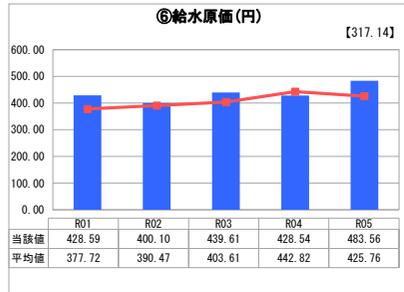
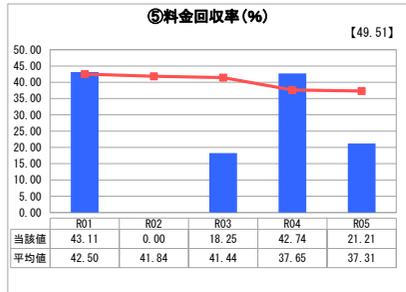
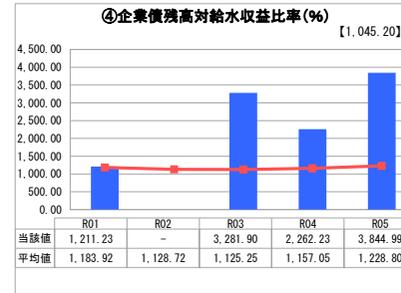
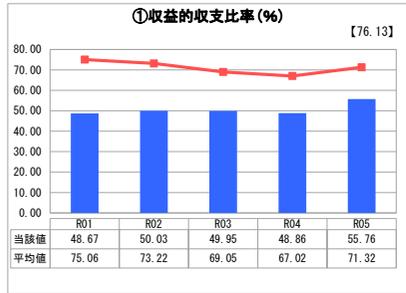
青森県 鳳間浦村

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	水道事業	簡易水道事業	D4	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)	
-	該当数値なし	99.94	3,355	

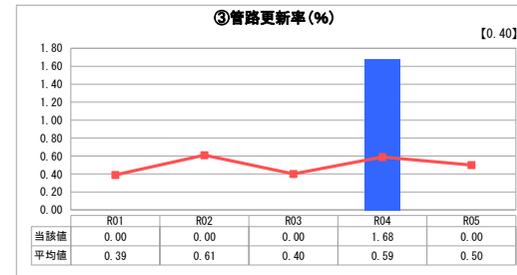
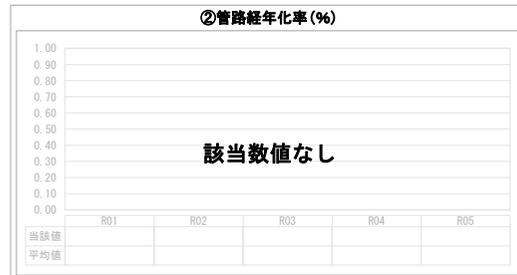
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
1,618	69.46	23.29
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
1,598	3.10	515.48

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	令和5年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

企業債務高対給水収益比率については、令和3年度に発生した、豪雨による災害復旧工事が完了したことによる地方債償還である。  
 料金回収率については、物価高騰の影響を受け、青森県物価高騰緊急対策市町村交付金を活用し、令和5年10月から3月まで水道料金全額（公共施設除く）の免除を行っていたため料金回収率が減少している。  
 給水原価は、災害復旧費等があるため、前年度に比べて事業費が上がっていることから若干の増となっている。

### 2. 老朽化の状況について

管路更新については、耐用年数はあるものの場所によっては、老朽化や外部からの衝撃に耐えられなくなったと思われる漏水が多発している。  
 また、点検診断等を行いつつ、本管など主要となる配管については耐用年数よりも早い交換及び耐震管への入れ替えも視野に入れて計画していく必要がある。

## 全体総括

過疎化や人口流出により、給水収益の低下や施設の老朽化等による維持管理費の増加が課題となっている。  
 常に安定した水を供給するためには、施設や管路の更新をしなければならず、そのためには、料金体系の見直しや効率的な施設の維持管理及び計画的な設備投資について、随時、検討していく必要がある。